

高等学校日语专业规划教材

新编

总主编 叶琳

日语写作教程

【第2册】

主 编 高 化
副主编 王景秋 赵 琳
主 审 【日】愿能良一
赵 平



南京大学出版社

高等学校日语专业规划教材

总主编 叶 琳

新编日语写作教程

【第2册】

主 编 高 化
副主编 王景秋 赵 琳
主 审 【日】愿能良一
赵 平



南京大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

新编日语写作教程. 第2册 / 高化主编. —南京:
南京大学出版社, 2011. 4

(高等学校日语专业规划教材)

ISBN 978 - 7 - 305 - 08200 - 9

I. 新… II. ①高… III. 日语—写作—高等学校
—教材 IV. ①H365

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2011)第 038302 号

出版发行 南京大学出版社
社 址 南京市汉口路 22 号 邮编 210093
网 址 <http://www.NjupCo.com>
出 版 人 左 健

丛 书 名 高等学校日语专业规划教材
书 名 新编日语写作教程(第 2 册)
主 编 高 化
责任编辑 王述坤 董 颖 编辑热线 025 - 83592655
照 排 南京玄武湖印刷照排中心
印 刷 南京溧水秦源印务有限公司
开 本 787×1092 1/16 印张 8.25 字数 181 千
版 次 2011 年 4 月第 1 版 2011 年 4 月第 1 次印刷
ISBN 978 - 7 - 305 - 08200 - 9
定 价 25.00 元

发行热线 025 - 83594756
电子邮箱 Press@NjupCo.com
Sales@NjupCo.com(市场部)

* 版权所有,侵权必究

* 凡购买南大版图书,如有印装质量问题,请与所购图书销售部门联系调换

前 言

听、说、读、写、译是外语的基本技能。

在全球化信息时代的今天,异文化间的交流日益频繁,作为交际手段的语言表达更加凸显其重要性。这就要求我们不断提高外语表达的能力,熟练掌握外语表达的技巧。日语作为一门外语,和其他语种一样,对于中国的学习者来说也会在不同程度上受到母语的干扰和影响。因此,为了提高日语表达的准确性和实际运用能力,就必须勤实践,多练习。

该套教材共4册,第1册和第2册为基础写作,主要适用于专业二年级学生。第一学期使用第1册教材,第二学期使用第2册教材。考虑到各个学校学期和学时的长短不尽一致,我们在编写基础部分时决定第1册是16课,第2册是14课。

第2册前半部分主要介绍了记叙文和说明文的写作方法。记叙文是以记叙人物的经历或事物的发展变化过程为主的一种文体。它是写作训练中最普遍、最基本的一种。主要包括了三个方面的内容,即写情文(叙情文)、记事文(叙事文)、写景文(叙景文)。说明文是以说明为主要表达方式,主要是指通过对客观事物的介绍说明,阐明事理而给人知识的文章体裁,更强调科学性、客观性,一般不表示作者的感情倾向。主要包括了三个方面的内容,即科普类说明文(解明的说明文)、介绍类说明文(介绍的说明文)、实用类说明文(实用的说明文)。后半部分主要介绍了图表文和书信、日记、博客、传真、电报、留言等常用体裁的写作技法,文章以短小、简洁见长。

本套教材第1册共16课,其中前8课为入门基础,主要介绍日语写作的基本格式、标点符号的使用、文章语和口语的区别、文章类型以及文章构成和写作技巧等,从第9课开始进入实践篇。第1册和第2册的实践篇主要介绍了描写文、通知、明信片、贺年卡、记叙文、说明文、图表文和书信、日记、传真函件等常用体裁的写作技巧,文章以短小、简洁为主。

第3册和第4册为高级写作,适用于专业三年级学生(第一学期使用第3册,第二

学期可选用第4册,其中毕业论文部分的学习也可安排在四年级上学期)。各校可以根据本校课程及学时安排灵活使用本教材。考虑到日语专业学生进入三年级后,基本上完成了基础阶段的学习,进入综合运用的阶段,因此在题材内容上我们加深了难度并增加了每课的含量。第3册主要介绍了议论文、意见文、感想文、随笔、归纳文、演讲文和校园戏曲创作,以此将专业学习与学生们的校园文化生活以及开展日语演讲活动有机地结合起来。第4册针对高年级学生学习撰写学术性文章以及毕业论文的需要,主要介绍了新闻报道文、记录文、调查问卷、学习报告和毕业论文的写作方法与技巧。

在各编委的通力合作和协调下,整套教材的特点是趣味性强、实用性大、题材广,真实地体现出当今日本人独特的文章写作的习惯方式。为了加强和提高对写作知识的运用,每一课都配有练习,每个单元里面都设有相关的小知识栏目。为了加深对课文等内容的理解,书中还配有插图。

本套教材在撰写的过程中,得到了同济大学吴侃教授、南京国际关系学院揭侠教授以及日本友人的鼎力协助和热心指导,在此谨表示衷心感谢!南京大学出版社的杨金荣主任、董颖女士为该套教材的顺利出版提供了诸多便利,在此对他们的辛勤劳动表示诚挚的感谢和敬意!

由于编写时间所限,疏漏实属难免。在此,我们恳请同行专家给予批评指正。

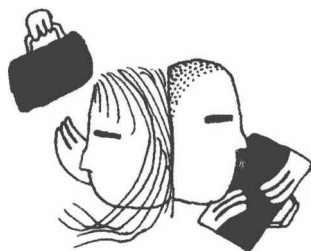
编者

2011年3月

于南京大学

第一单元 记叙文

记叙文是以记叙人物的经历或事物的发展变化过程为主的一种文体。它是写作训练中最普遍、最基本的一种文体。汉语作文中习惯将其大致分为三类：一是以记人为主的记叙文，二是以写事为主的记叙文，三是以写景状物为主的记叙文。但应注意的是，在一篇记叙文中，写人、写景、写事往往是交织在一起的，不能截然分开，但各有侧重。



记叙文常见的表达方式是记叙、描写、抒情和议论。记叙和描写是记叙文常见的表达方式，记叙和描写的结合，是记叙文写作的基本要求。记叙是通过一般的述说，把人物或事件及其相互关系变化介绍给读者，使读者对事物的发展和全貌有一个清晰的了解；描写是在记叙的基础上，用生动形象的语言，将人物、事件、景物存在与变化的具体状态作精细的描绘，造成一种如见其人、如闻其声、如临其境的感觉，使读者受到感染，留下难以忘怀的印象。记叙文如果缺少描写，就会平淡苍白。当然，描写要恰当，突出特征，为主题服务。写作记叙文时，在记叙和描写的基础上，适当穿插抒情和议论能增强文章的感染力和表现力。

记叙文通常有四种结构类型：顺叙型（按时间发生的先后顺序所作的叙述）、倒叙型（先写结局，后写事件经过的叙述）、插叙型（在叙述的过程中暂时中断叙述线索，插叙对过去时间片段的回忆、对有关的人或事做补充、解释等）和散叙型（把一些有一定联系的事件组织在一起的叙述）。

顺叙能使人物、事件的叙述有头有尾、脉络清楚，有较强的时空层次感；倒叙能造成悬念，吸引读者；插叙可以丰富情节、交代人物、说明因果、联结关系、深化主题等，在结构上可以避免平铺直叙，使文章富于变化；散叙可以通过各个侧面的叙述，把人物的思想性格或事件的真相写得更加全面和清晰，富有层次感。

本单元主要包括以下三个方面的内容，即写情文（叙情文）、记事文（叙事文）、写景文（叙景文）。

写情文是记录感情和内心感受的文章，既可将快乐、悲哀、忧愁等各种感受，在文章中直接抒发表达出来，也可以借事物、风景、人物的描写，来抒发感情。单纯的感情描写略显空洞，结合人物活动、心理则较为自然。像故事情节中应有波动、起伏一样，写情文中也应着重描写主人公的心情变化。在此提供了三篇范文。

记事文是以写事、写物为主的记叙文，取材广泛。记事文重在对一件事情经过的叙述，因此，真实性非常重要。要遵循事件的本来面目，既可以以事件为主，也可以以物为主，但都不应该停留在对事物的一般性描写上，而应透过对事物的描写写出作者由此产

生的思想。在此既提供了详细介绍事情经过的范文(里面不乏细致的动作及人物心理描写),也有简单明了地记叙事情经过的文章,以供不同程度学习者参考。

写景文,顾名思义,重在对景物的描写,但又不仅仅停留在对景物的描写上。要抓住景物特色和描写层次,既要描写景物的外在特征,还要借助联想等手法描写景物的内在特征,从而全方位地突出所写景物的特点。另外,应做到情景交融,适当加入人物活动,动静结合,相得益彰。在此提供了三篇范文。

第一课 写情文

- ◆ 叙情文のフローチャート
- ◆ モデル文: 1. 生きていることのすばらしさ
2. 泉
3. 幸せの意味を理解していきたい
- ◆ 学習の手引き
～てはじめて
～ばかり
- ◆ 練習
- ◆ 添削例

感情描写是记叙文中一项重要内容,写情文是记录感情和内心感受的文章,既可将快乐、悲哀、忧愁等各种感受,在文章中直接抒发表达出来,也可以借事物、风景、人物的描写,来抒发感情。单纯的感情描写略显空洞,结合人物活动和心理描写则较为自然。

お母さん狐は、心配しながら、坊やの狐の帰って来るのを、今か今かと震えながら待っていましたので、坊やが来ると、温かい胸に抱きしめて泣きたいほど喜びました。

(新美南吉「手ぶくろを買いに」による)

短短的一句话,描述了狐狸妈妈焦急等待小狐狸归来和见面之后的喜悦之情,从中可以感受妈妈对孩子深深的爱。



区别于汉语的抒情文,在日语文章中,人物的好恶、心理活动等涉及感情的内容也可归于此类文中。像故事情节中应有波动、起伏一样,作文中也应着重描写主人公的心情变化。这也是评价此类文章优劣的一个重要指标。

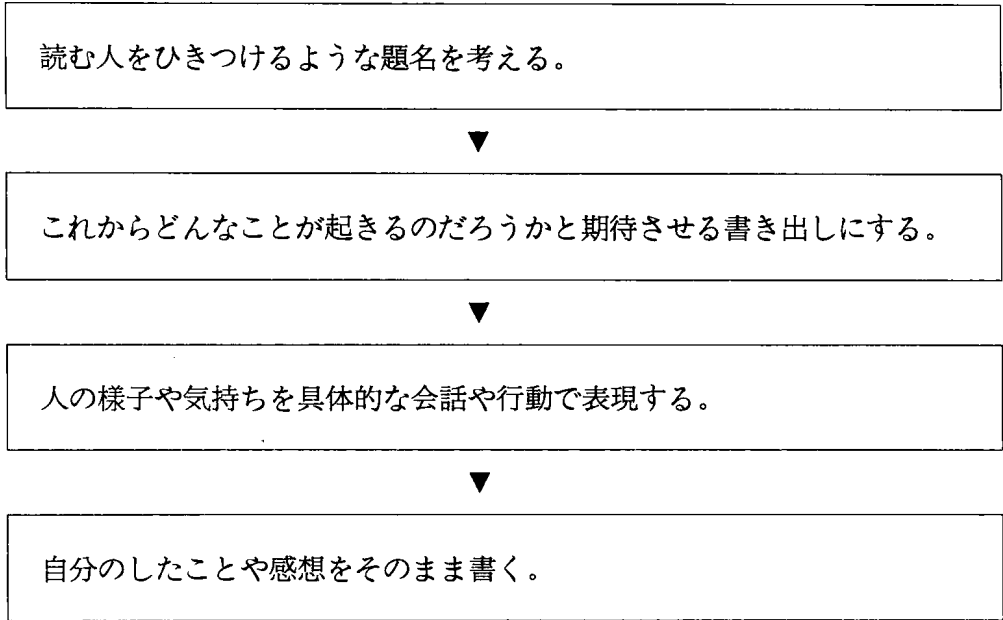
写作此类文章时,除了要用优美准确的语言,表达自己的真实感受外,还要注意看似普通常见的表达

方式的重要作用。例如

「雨で遠足が中止になってしまった。」比起「雨で遠足が中止になった。」更能表现出因期盼落空而失望、遗憾的心情。



一、写作流程(フローチャート)



二、范文(モデル文)

1. 生命的可贵(生きていることのすばらしさ)

医師の口からはっきりと「手術しゅじゆつしか方法はありません。」ということばを聞いた。そこで私は初めて、たいへんな事態であることを把握はあくできた。まさに、金属きんぞくバットで頭を後ろからおもいきり殴なぐられたような気がした。そして、次の瞬間しゆんかん、呆然ぼうぜんと無気力むきりよく状態おちいに陥おちいっていた。

翌よく十一月三日の文化の日は、家で静かにしていることになった。楽しい休日のはずなのに私の心の中は真暗闇まつくらやみで、窓から見える雲の流れも、カチカチカチと時を刻む時計の音も、普段みょうと妙みょうに違って、長く長く感じられた。私は夜テレビを見ながら、病気のことは考えないで、いつも通り楽しく過ごそうと決意した。それでも、部屋のベッドに入ったとき、私は思わず布団ふとんの中で大声で泣いた。

手術は十二月二十二日。私を乗せたベッドは、ガラガラと音を立てて手術室へと動き出した。私はガラガラという音を体で感じながら、真ま逆さかさま様に地獄じごくへ落ちてい



くような気になった。すーっと命が奪^{うば}われていくようだった。

半年経った今、手術前のあの精神的苦痛^{くつう}と手術後のつらさが懐かしい思い出になってしまった。また、病気になって初めてたくさんの人々の「心」に触れたような気がする。どんなときも支えてくれた両親。受験生で一番大変なときなのに文句^{もんく}の一つ言わずに私をいたわってくれた姉の心優しさ。部活^{ぶかつ}や体育の時など、気づかってくれた先生、先輩、友達。また、笑顔^{はげ}で励ましてくれた同じ病室の人たち。私はみんなの温かい「心」に支えられ、病気に勝つことができたのだと思う。

今、部活動を終えて帰るとき、ふと空を仰ぐ。ゆったりとした雲の流れを目にする私。生きていることのすばらしさを実感する。

2. 泉(泉)

山で働く父の仕事を手伝いに行ったとき、僕は帰りには、その泉のところで一休みすることになっている。暑い日は泉の水を手ですくって飲む。ふちの石にかがんで手をさしのべると、汗ばんだ僕の顔が鏡のように映った。水は手の切れるように冷たく、たいていは人かげもなく、いつも静かだった。

あるとき、リュックを背負^{せお}った若い男女が泉のほとりで休んでいた。女の方が突然、足を水の中へ入れ「おお、冷たい!」と、黄色い声をあげた。ちょうど通りかかった僕は思わず大声で「やめてください。それはみんなが飲む水です。」といった。若い女は僕の方を見て「ふん」といって立ち去った。僕は無^{むしやう}性に腹が立った。



それから間もない日のこと。山路を降りてきて、僕は「あつ」と驚^{おどろ}いた。泉のふちの石の上に、ピカピカ光るま新しいひしゃくが置いてあるのではないか。それを見て「世の中には悪い人ばかりはいないのだな」と、つくづく思った。今度は非常にうれしかった。

3. 体会幸福的含义(幸せの意味を理解していきたい)

私は今が、とても幸せです。それは、家族や友達がいて、嫌なことがあっても、いつも心を和^{なご}ませてくれるからです。

悩みは多いけれど、まわりの人たちのおかげで、今まで生活ができたのです。もし、家族や友達がいなかったら、本当の幸せは分からなかったと思います。

幸せを感じるのは生活などで恵^{めぐ}まれていなくても、自分がどう思うかで、決まるの



ではないでしょうか。毎日、嫌なことばかりでも、努力をして一步步よい方向へ行こうとすれば、幸せはつかめるはずです。また、今生きていて幸せを感じられるからこそ、一日一日を大切にしなければいけないのです。

私は、現在の生活をこわさず、幸せの本当の意味を分かって生きたいと思います。私は幸せと感ずるのは、大切な家族、友達がいてくれるときです。

三、學習要點(學習の手引き)

● 主要關聯詞語

- (1) 真つ逆様: 頭朝下, 倒栽葱
 - ~に飛び込む
- (2) いたわる: 照顧, 安慰
 - やさしい言葉で病人を~
- (3) 気づかう: 担心, 惦念
 - 家族の安否を~。
- (4) ゆったり: 舒暢
 - 家に帰ると、~とした気分になる
- (5) 和む: 温和, 緩和
 - 彼といると心が~
- (6) 汗ばむ: 微微出汗
 - 厚着をしたので汗ばんできた。
- (7) 腹が立つ: 生气; 发怒
- (8) 無性に: 很, 非常, 特別
 - ~腹がたつ。
 - 昔の恋人に~会いたくなつた。
- (9) つくづく: 痛切, 深切
 - 失業のつらさを~と感じた。
 - ~いやになつた。

● 主要句型

- (10) ~てはじめて
 - 病気になってはじめて健康のありがたさが分かる。
 - 外国に行つてはじめて自分の国について何も知らないことに気がついた。
 - 實際に読んでみて始めて、この本のおもしろさがわかつた。
- (11) ~ばかり
 - うちの子は漫画ばかり読んでいる。
 - 今日は朝から失敗ばかりしている。
 - この店の材料は厳選されたものばかりで、いずれも最高級品だ。



批注:

- [T9] 「苦勞知らず」はぜんぜん別の意味。辞書で調べてごらん。
- [T10] この文は虽然～但是～の文型だろう。
- [T11] 仮定の話だから「だろう」と推量の形になる。
- [T12] 「ゆえに」は論文調の言葉だから、この文章には相応しくない。
- [T13] ダメ。直してください。
- [T14] ダメ。直してください。

「今日は母の日。知ってる。」

「知ってるけど。」

「じゃ、どうして。」

「ごめん。今、授業中なんだから、後ね。」

私は急いで電話を切った。もし、その日は特別な日ではなく、先の電話を続けたら、「そんな形式的なこと、お母さんが気に入らないと思ったから。」と言ったかもしれない。しかし、あの時、私はどうしても落ち着いて自分の考えを話せなかった。母は苦勞知らず[T9]多くのことをしてくれて[T10]、ただ一言の「母の日、おめでとう」をそんなに言いにくいのだろうか。

実は、言いにくいというより恥ずかしくて言えないといったほうがいいのである。もし、私はまだ子供だったら、絶対に余計なことを何も思わず、「お母さんが大好き」と簡単に言い出した。[T11]。でも、大きくなればなるほど、そういう簡単なことを口に出せないようになる。一方では、母は年をとるにつれて、寂しさがつのっている。特に、私と遠く離れて、毎日会うのが不可能になった時から。故に[T12]、形式的なことだとしても、母に[T13]喜ばせるに違いない。

以前から、母は私のために生きているのが当然だと。そんなに親密である以上、「ありがとう」や「愛している」のような言葉を話す必要がないとずっと思っていた。実際、私は母の気持ちが全然分からなかった。それは私が母からの激励がほしいと同じように、母も私からの激励が望んでいる。ほんのわずかな言葉でもいいのである。もちろん、ある程度母の愛が無償の愛だ。でも、そういう「無償の愛」はただ母の立場から言うものだ。私の立場から言えば、それは「無償の愛」ではなく、「有償の愛」だ。そして、私がすべきなのは、母に私の気持ちを表すということである。

今でも、二十歳の誕生日のことを思い出したら、残念な気持ちがいっぱいだ。どうして直接に母に対する愛を表しなかった[T14]ののだろうか。いつもいつも、「今度機会があれば、必ず言い出そう」と決心したが、いったい何時になるのだろうか。

修改后

気持ちを言葉で表そう

今私は二つの出来事について「こうすればよかった」と悔やんでいる。一つは私の二十歳の誕生パーティーでの出来事で、もう一つはつい最近の出来事である。まず、誕



生パーティーの話しから始めよう。

皆さん、こんばんは。今日は私の二十歳の誕生日です。お忙しいところ、このパーティーにご出席いただき、ありがとうございます。まず、この場をお借りして、一言お話しさせていただきたいと思います。

この二十年間を振り返ると、私はいつもご臨席^{りんせき}の皆様から暖かいご支援をいただきました。ありがとうございます。今日は特に、この場で母に言いたいことがあります。

十ヶ月もの長い間、お腹の中の私のために、いろいろな苦勞をして、私を産んでくれて、ありがとうございます。

高校時代、私がどんなに夜遅く帰っても、家で夜食を用意して待っていて、ありがとうございます。

「自分の道を自分で歩みなさい」と言ってくれて、ずっと陰で黙々私を見守ってくれて、ありがとうございます。

幼い頃から、いたずらをしたり、わがままな話を言ったりすると、厳しく叱られました。そして、立派な人間を育ててくれて、ありがとうございます。

何千何万のありがとうを言いたいのですが、今最も言いたいのは、お母さん、愛しています。昨日も、今日も、明日も、ずっと、ずっと。

これは、私の二十歳の誕生パーティーでのあいさつだ。何度も繰り返して練習したが、最後の部分はやはり言いにくいので、口に出さなかったのである。

先週の日曜日、つまり五月の第二日曜日は母の日だった。その前までは、母に何送ったらいいのか、何伝えたらいいのかということでもずっと悩んでいた。そして、母の日の前夜になると、あらたまった話を言っただけで、恥ずかしいなと思って、いつものように母と、電話で日常茶飯事についておしゃべりすることに決めた。

それで、母の日に、普段(日曜日)どおり貨幣銀行論の授業を受けた。すると、授業中、突然母からの電話があった。

「朝早くから、ずっと待ってるよ。しんちゃんからのメール。」

「えっ、何。」

「今日は母の日。知ってる。」

「知ってるけど。」

「じゃ、どうして。」

「ごめん。今、授業中なんだから、後ね。」

私は急いで電話を切った。もし、話を続けられたとしたら、「そんな形式的なこと、お母さんが気に入らないと思ったから。」と言ったかもしれない。しかし、あの時、私はどうしても落ち着いて自分の考えを話せなかった。母は私のために苦勞を重ねて多くのことをしてくれたのにただ一言「母の日、おめでとう」をそんなに言いにくいのだろうか。

実は、言いにくいというより恥ずかしくて言えないといったほうがいいのである。もし、私がまだ子供だったら、絶対に余計なことを考えず、「お母さんが大好き」と簡



単に言い出せただろう。でも、大きくなればなるほど、そういう簡単なことを口に出せないようになる。でも、母は年をとるにつれて、寂しさがつのっている。特に、私と遠く離れて、毎日会うのが不可能になった時から。だから形式的な言葉だとしても、大人が口に出すのが恥ずかしい言葉だとしても、母を喜ばせるに違いない。

以前から、母は私のために生きているのが当然だと思っているようだ。そんな仲である以上、「ありがとう」や「愛している」のような言葉を話す必要がないとずっと思っていた。実際、私は母の気持ちが全然分からなかった。でも、最近では私が母からの激励がほしいと同じように、母も私からの激励を望んでいるということがわかった。ほんのわずかな言葉でもいいのである。もちろん、母の愛は無償の愛だ。でも、そういう「無償の愛」は母の立場から言うものだ。私の立場から言えば、それは「無償の愛」ではなく、「有償の愛」だ。そして、私がすべきなのは、母に私の気持ちを表すということである。

今でも、この二つの出来事を思うたびに、残念な気持ちがいっぱいだ。どうして母に対する愛を直接言葉で表せなかったのだろうか。いつもいつも、「今度機会があれば、必ず言おう」と思うのだが、いったいそれは何時になるのだろうか。



五、练习(練習)

① 根据例文内容回答问题。

- 最初に医者から病気のことを聞いたときどんな気持ちでしたか。
- いつもどおり振舞っている作者の本当の気持ちはどんな言葉から分かりますか。
- 手術当日の作者の気持ちをまとめて下さい。
- 手術前と後のことを比較しながら、作者の気持ちの変化を理解して下さい。
- どうしてそのような変化があったのですか。

② 从给出的拟态词中选择合适的填入括弧中,并和文章Ⅱ做一比较。

(①どきどき ②いそいそ ③そわそわ ④わくわく ⑤うきうき)

I 花子は朝起きたときから()していた。今日の夜は…ああ、考えただけで()しちゃう。日が暮れたら、友達といっしょにお祭りに行くのだ。あたりがうす暗くなってくると、花子は()し始めた。お母さんにゆかたを着せてもらおうと、()と通りに出ていった。そして、()しながらみんなが来るのを待った。やがて角のところにそのかげを見つけると、花子は下駄の音をひびかせて駆けていった。



Ⅱ 花子は起きたときからうれしくてしょうがなかった。今日の夜は…ああ、考えただけで落ち着かなくなる。日が暮れたら、友達といっしょにお祭りに行くのだ。あたりが暗くなってくると、花子はじっとしていられなくなってきた。お母さんにゆかたを着せてもらおうと、うれしそうに急いで通りに出ていった。そして、胸を高鳴らせながらみんなが来るのを待った。やがて角のところにそのかげを見つけると、花子は下駄の音をひびかせて駆けていった。

③ 选择合适的谚语或惯用句,填入句子中的划线部分。

(ア 堪忍袋の緒が切れる イ 潤滑油 ウ 百聞は一見にしかず
エ 朱に交われれば赤くなる オ 立て板に水)

1. 人と人とのコミュニケーションに言葉は不可欠で、笑顔は_____となる。人間一人で生きているのではないのだから、言葉と笑顔で相手に接する努力をしてもよいのではないかと思う。
2. 「_____」という諺がありますが、昔から友達を選ぶ大切さが指摘されています。子どもが小さいころは、事物の善悪や人の言動の表裏を判断する力がなく、友達の影響を受けがちです。
3. 大勢の人を前に、_____のごとく話せる人はすごいなと思います。でも、緊張にほおを赤らめながら、一生懸命話す人には好感が持てます。
4. 子どもも3歳を過ぎると悪さをするようになる。成長のプロセスなので仕方ないとわかっているけども、_____ことはよくある。
5. (修学旅行で)東大寺南大門の金剛力士像を見た時です。これが教科書で見たものかと感じるとともに、あまりの迫力に言葉も出ませんでした。(略)「_____」というのはこういうことを言うんだな、と強く感じました。

① 写作开始

参考以下题目,写一篇描写感情的记叙文。

忘れられないこと(人)

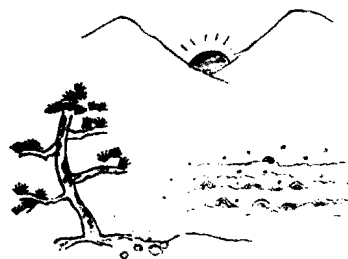
感動する話

第二课 记事文

- ◆ 叙事文のフローチャート
- ◆ モデル文: 1. 勇気のある人
2. 日本での旅行
3. 写真
- ◆ 学習の手引き
～やら～やら
～ず
- ◆ 練習
- ◆ 添削例

记事文是以写事、写物为主的记叙文，取材广泛。记事文重在对事情经过的叙述，因此，真实性非常重要。要遵循事件的本来面目，切不可凭空捏造。既可以以事件为主，也可以以物为主，但都不应该停留在对事物的描写上，应透过描写写出作者由此而来的所思所想。记叙事件发生过程的文章应按故事或事件发生的时间先后依次叙述，尤其应注意接续词的正确使用。要交代清楚事情发生的时间、地点、人物、事件、原因、结果等六个方面的内容，这样才会使读者对事情有一个全面的了解。还可以适当使用拟声、拟态词以及惯用句，使表达更为生动。

要善于观察生活，从小事入手，选取一个生活事件或其中的一个片断进行记叙。可采用不同的记叙方法，前后呼应，详略得当，注意记叙的完整性。



一、写作流程(フローチャート)

一番言いたいことは何かをはっきりさせる。



自分の考えを述べるのにふさわしいことを選ぶ。



書く順序を工夫して、筋道が通った文章にする。

自分の感想や考えを述べる。

二、范文(モデル文)

1. 有勇気的人(勇氣のある人)

この前、おばさんの家へ行くために電車に乗った時のことである。

日曜日のせいか、電車の中は、そんなにこんではいなかったが、空いている席はなかった。シルバーシートには、若い男たちが座っていた。

次の駅に着いた時、髪^{かみ}の毛の白い、手に荷物を持っ



た七十歳ぐらいのおばあさんが乗ってきた。おばあさんは、車内^{しゃない}に入って周りを見ていた。その様子は、空席^{くうせき}を探しているようであった。おばあさんの立っている近くの席に座っている人も、シルバーシートに座っている人^{ひと}たちも、おばあさんには気がつかないような顔^{かほ}をしていた。僕は「だれか席^{せき}を譲^{ゆず}ってあげるといいなあ。」と思って、少しいらいらしていた。

すると、大学生らしい男の人が

「おばあさん、どうぞ、お座りください。」

と声をかけて、席を座らせてあげた。おばあさんは、遠慮^{えんりょ}しながらも席に座り、その男の人にお礼を言っていた。僕は、ほっとした気持ちになった。

ふと、シルバーシートに座っている若い人たちの方に目をやった。すると、その人たちは、ニヤニヤしながら、おばあさんに席を譲^{ゆず}ってあげた人の方を見て、何か話^{はなし}をしていた。その様子はなんとなくいい感じがしなかった。

席を譲^{ゆず}った人は、その人たちを見ていたけれど、平気^{へいき}な顔をしていた。僕はそれを見て、意志の強い立派な人だなあと思った。

僕の父は、「世の中には、勇氣のある人もたくさんいるんだぞ。」と、口ぐせのように言っている。父は、自分でも勇氣のある人間になろうと努力しているようだ。

僕といっしょに、駅のそばの自転車置き場^{おきば}を通った時、父は、倒れている自転車をみ